法人

4

庄

東

髙

等学校



ダンシング玉入れ、 かなダンスから始 気の中で体育祭が などのさまざまな 女子による華や 縄跳びや綱引き 力を一層強めた、 の清々し クラスの団 応援合戦 日 い天

最後の体育祭で昨年から深めてきたク ラスの絆を強く感じました。各競技に出 場する選手と応援する側が互いに力を合 わせた結果、長縄とリレーで学年1位を 取り、学年総合優勝することができまし 残りの学校生活もクラス一丸となっ て走り抜き、良い結果を残したいです。

(3-10 中島 実乃里)

3 学年総合優勝

3年体育委員



私たちのクラスが優勝できた勝因は、 、ひとりが自分の<mark>持っている</mark>力を全て出し 切ったことだと思います。最初は優勝でき ると思っていませんでしたが、競技が進む につれて一生懸命頑張っている仲間の為に 一杯応援する声が徐々に大きくなり、 後にはクラスが一つになりました。今後も 学校行事を通してクラスの絆を深め、 来年 も優勝したいです。 (2-11)嶋村 栞汰)

高校生活最後の体育祭でクラスや多くの人

との絆がより一層深まり、充実したものとな

綱引きの引き方や、ボール送りリレ 手の向きを交互にするなど、優勝するため の作戦を練っ<mark>たことが優勝</mark>に繋がったと 思います。一人ひとりが団結して勝ち取っ た優勝は、大切な思い出となりました。東 高生になって初めての体育祭はとても楽 しく、盛り上がりました。

米田 夢花)





第150号

会は 、望みと喜び、人間の尊され 学 0 精 れきると 7 b 素教 地え F 創



いつもダンス部を支 え応援してくださる 方々に感謝を込めて踊 りました。青空の下で 仲間と共に踊るのはと ても楽しく、幸せな時 間を過ごせました。今 日を忘れずに、更なる 進化に繋げていきます。 - 11 長谷川 玲)

今年の体育祭ではチームワークを 十分に活かすことができました。ク ラスで作戦を立て一致団結をするこ 台風の目では3学年の中で 番早いタイムを出し、学年総合で3 位に入賞することができました。来 年こそは、学年総合優勝を目指して 頑張ります。 (2-5)原 智徳)

りました。



(3-11 富田 凌太)

私たちは綱引きで優勝することが できました。重量的な面でも有利で したが、附属中で培ってきた「諦め ない心」があったからこその勝利だ ったと思います。この気持ちを胸に 抱いて優勝できたことを誇りに思っ ています。 (1 - I 2)



思い出です。2クラス合同なので 人数も多く、他のクラスに負けな い団結力で迫力のある良いダンス ができました。皆に感謝していま (3-13 関 大輔)

我々 [2.



た応援合戦は、私にとって最高の

I 3組合同で優勝でき

平成28年度PTA・後援会役員

新聞デザイン協力 中島実乃里

戸田朱音

飯野真由子

	12407	1-0	111		P-11
	顧問	小林	玉 枝	_	_
	会 長	髙橋	大介	本	庄
	副会長	小田川	環	熊	谷
P	//	野沢久	、美子	児寄	玉
(PHA)	//	村山	勝	寄	居
A)	監 事	鈴木智	加恵	群	馬
	//	半田	愛乃	行	田
	//	金井	義幸	本	庄
	会 計	水野	淳	深	谷
	//	八木	尚子	熊	谷
	//	岡本千	- 恵 子	群	馬
	埼私学保道	江口美		鴻巣	以南
	//	福嶋香	代子	鴻巣	以南
	役職名	氏	名	支託	8名
	^ E				
	会 長	富田	実	寄	居
()	三 長	藏並	潤一	寄 群	馬
(後四			潤一	群鴻巣	馬以南
(後援会	副会長	藏並	潤一	群鴻巣深	馬 以南 谷
(後援会)	副会長	蔵 選	潤 一 奈 子 克 則 弘 美	群 鴻巣 深 本	馬 以南 谷 庄
(後援会)	副会長 //	滅 並 滝 澤 美 坂 野	潤一 奈子 克則	群鴻巣深	馬 以南 谷
(後援会)	副会長 // // 監事	藏 漢 第	潤一 奈克則 弘美 清由紀	群 鴻巣 深 本	馬南谷 庄谷谷
(後援会)	副会長	蔵 漢 歳 澤 坂 野 新 井 石 井	潤一 奈克則 弘美 清由紀	群鴻深本深	馬 以 育 庄 谷
(後援会)	副会長 // // 監事 // //	藏 漢	潤奈克弘清由美 紀子	群鴻深本深熊	馬南谷 庄谷谷
(後援会)	副 会 長 // // 監 事 // // 会 計	蔵	潤奈克弘清由美	群鴻深本深熊群	馬南谷庄谷谷馬
(後援会)	副会長 // // 監事 // 会計	議議	潤奈克弘清由美里一子則美実紀子美	群鴻深本深熊群寄	馬南谷庄谷谷馬居
(後援会)	副会長 // // 監事 // 会計	議議	潤奈克弘清 由美里洋一子則美実紀子美子	群鴻深本深熊群寄児	馬南谷庄谷谷馬居玉
(後援会)	副会長 // // 監事 // 会計 //	一	潤奈克弘清由美里洋 美一子則美実紀子美子 担原	群鴻深本深熊群寄児	馬南谷庄谷谷馬居玉名

により、 は左表の通り。 れた。新本部役員及び各支部長 等の重要議事も滞りなく承認さ 催された。 常総会が五月二八日 平成二八年度PTA後援会通 事業報告、 積極的な議論と協力 予算、 (土) に開 決算

全日程を終了し

が深

0

T 気の中で各支部間の親睦 こでも生き抜く力」という題 後の懇親会でも、 のもと講演をいただいた。 総長田中優子講師に 保護者研修会では、 通 和やかな雰囲 「世界のど 法政大学

皆と仲良くなることができて、 クラスの団結力が高まり るか不安でしたが、球技大会では から初めての思い出になりました。 多くの交友関係を築き、 しかったです。 新しい環境に慣れることができ 私は今回 「の草津研修を

の 四

深野

真菜美

達成するということです。 もちろん、周りの人へ感謝するとい この研修に参加させてくれた両親は ルの遵守だということです。 あります。 験を今後の生活に活かしていきます。 最後に、目標を絶対 の 今回の経 田中 凜)

まず、楽しさの基本はルー 次に、

クラス研修、 り混じる中、 たが、どう感じたのだろうか。感想を聞いてみた。 イトと親睦を深めた。 四月二一 研修を終えて気付き考えたことが 日 湯畑散策やスポーツ大会を行う中でクラスメ 一年生の草津研修が行われた。 木 から二二日(金)にかけて期待と不安が 高校入学後初めての宿泊研修であ 博物館見学

888888888

P

嬉